

# 市民と市長の 地域みらい懇談会

【西浦上中学校区】

要望・提案と回答

令和4年10月1日（土）

北公民館 講堂

# 市民と市長の地域みらい懇談会【西浦上中学校区】

## 要望・提案一覧

令和4年10月1日（土）開催

※1～7は当日発表

	要望・提案項目	団体名	担当課	ページ
1	公園内へのトイレの設置について	川平町平和自治会 川平町自治会 文教団地自治会	地域整備1課	1～2
2	三川橋交差点の交通渋滞解消対策について	川平下地区自治会 けやき台自治会	地域整備1課（警察）	3
3	住吉バス停留所(住吉中央公園前)の拡張と屋根の設置について	西浦上中央連合自治会	公共交通対策室 ・ 土木総務課 ・ 地域整備1課	4～5
4	地域ふれあいセンターの設置と子育て支援センター（ぴよぴよ）の施設の充実について	西浦上中央連合自治会	自治振興課 ・ 防災危機管理室 ・ こども政策課 ・ 資産経営室	6～8
5	交通安全のための道路整備について	西浦上中央連合自治会	地域整備1課（警察） ・ 健康教育課	9～10
6	自治会脱退防止策について	大手町自治会 大手町緑ヶ丘自治会	自治振興課	11～12
7	地域コミュニティ連絡協議会の活動について	大手町自治会 大手町緑ヶ丘自治会	地域コミュニティ推進室	13～14

要望・提案項目		団体名	担当課	ページ
8	住吉中央公園周辺への大型ビジョンの設置について	長崎住吉中園商店街振興組合	広報広聴課	15~16
9	川平町自治会内浦上川にかかる広瀬橋の拡幅について	川平町自治会	地域整備1課	17
10	女の都二丁目自治会内の市道側溝の「溝ぶたなし」を早期解消について	女の都二丁目自治会	地域整備1課	18
11	けやき台団地内を運行する長崎バスの増便について	けやき台自治会	公共交通対策室	19
12	市道女の都線の道路改良について	川平下地区自治会	地域整備1課	20
13	災害時の緊急避難対応の再検討について	西浦上中央連合自治会	防災危機管理室	21~24
14	道路や公園の美観と安全対策について	西浦上中央連合自治会	地域整備1課	25~26
15	高齢者への交通費助成制度について	西浦上中央連合自治会	高齢者すこやか支援課	27~28
16	国勢調査について	西浦上中央連合自治会	情報統計課	29~30
17	有害鳥獣イノシシ撲滅対策について	昭和水源自治会	農林振興課	31~32

# 回答票

No. 1

西浦上  
中学校区

【担当部課名】 中央総合事務所地域整備 1 課

要望  
内容

【団体名】 川平町平和自治会・川平町自治会・文教団地自治会

【件名】 公園内へのトイレの設置について

【概要】  
①川平公園  
一般社会人はもちろんのこと、小学生のスポーツ練習や野外活動等に頻繁に利用されている川平公園ですが、女性専用トイレが設置されておらず、女性、男性共に大変困っています。社会問題化になる前に至急「女性専用トイレ」の設置をお願いいたします。  
②文教公園  
市管理の文教公園に「公衆用トイレ」の設置を要望します。

## 回答内容

1 可 能            2 一部可能            3 不 可 能            ④ 調査検討  
5 幹 旋            6 その他（            ）

## 【回答】

長崎市内の公園便所は、平成 30 年 3 月現在、326 箇所であり、そのうち男女兼用の便所が 130 箇所となっております。そこで安全性の確保と快適性の向上を図る必要があるため、平成 30 年度から令和 4 年度までの 5 カ年の整備計画を策定し、公園の規模、施設の老朽化や利用頻度などから優先順位を定め、今年度までの予定で 19 公園便所の男女別化に取り組んでいます。

ご要望の川平公園への女性専用トイレの増設につきましては、公園の利用者が多く男女別化を図る必要があることは認識していますので、令和 5 年度からの次期整備計画の対象公園便所としたいと考えています。

また、文教公園への公衆用トイレの設置のご要望につきましては、公園

自体も老朽化した既存公園を再編・集約化し、維持管理の効率化するなどの取り組みを進めているところですので、公衆用トイレの設置については、利用状況などを踏まえ、地域のみなさまと協議しながら検討していきたいと考えています。





集会所などで雨をしのいでいる状況なども把握しています。

そのような状況の中で、停留所を拡張し屋根を設置できないかとのご要望は当然のことと考えますので、上屋の管理者である長崎バスに考えをお聞きしましたが、長崎バスとしては増設の予定はなく、仮に増設するとしても現在の歩道スペース内では難しいとの見解でした。

長崎市としても、現在の歩道内での上屋増設は、歩行者の通行スペースの確保の観点から困難と考えていますので、隣接する公園に東屋など雨をしのげる施設を設置できないか検討したいと考えています。

設置を検討する際は、公園施設の利活用の観点から、設置場所や設置方法など、地域とも十分な調整が必要ですので、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

なお、道路の横断にかかる内容は、所轄警察署に情報提供しています。

回答票  
No. 4

西浦上  
中学校区

【担当部課名】

市民生活部自治振興課  
防災危機管理室  
こども部こども政策課  
理財部資産経営室

要望内容

【団体名】 西浦上中央連合自治会

【件名】 地域ふれあいセンターの設置と子育て支援センター（ぴよぴよ）の施設の充実について

【概要】

- (1)これまで北公民館があることで地域ふれあいセンターの設置が見送られてきた経緯があるが、そもそも公民館とふれあいセンターの利用目的は異なっている。しかも指定管理者制度が導入されたため、利用者（＝多くが高齢者）にとって使い勝手が難しくなったとの声も聞く。地域住民が柔軟に運営できるふれあいセンターの設置をお願いしたい。
- (2)災害時の避難先として現在の北公民館は、広く市北部からの避難者が非常に多い。理由としては交通の便がよく駐車場があること、大型ショッピングセンターが併設されており生活面で安心感がある等が考えられる。そのため地域の住民にとっては避難先として収容対応に一抹の不安を感じている。その意味でも、ふれあいセンターの必要性は高い。
- (3)子育て支援センター「ぴよぴよ」は、入居しているすみれ荘の老朽化が著しく活動が制限されている。この地域は新しいマンションや住宅街が増え、若い家族が増えていることから、子育て支援センターの役割が一層重要になってきており、運営面での支障を解消するためにも施設としての地域ふれあいセンターの存在が重要となっている。

回答内容

- 1 可能      2 一部可能      3 不可能      4 調査検討  
5 斡旋      ⑥ その他（機能の確保は検討していく）

【回答】

設置のご要望をいただいた「ふれあいセンター」についてですが、長崎市では、公共施設の適正配置基準において、地域の皆さんが気軽に立ち寄り、地域活動などが行える施設を「コミュニティ活動施設」と位置づけ、小学校区や中学校区ごとに配置することとしており、配置する施設については、市の既存施設などを活用することとしています。

西浦上・三川地区については、中学校区ごとに配置する施設として、北公民館と三川地区ふれあいセンターがあり、このうち北公民館は、広域的な利用を想定した施設にも位置付けています。

一方で、小学校区に配置する施設としては、市有施設がない状況でありますので、まずはコミュニティ活動施設の機能をどのように確保すべきか、関係部局を含め検討をしていきたいと思っております。

また、北公民館は、避難所として指定していますが、利便性がよく、台風接近時等には、多くの方が避難しています。令和2年の台風第10号接近時には600名近くの方が避難されたため、北公民館に加え、チトセピアホールを臨時で開放し対応しました。その際の課題を踏まえ、スマートフォンなどで避難所の混雑状況をリアルタイムに表示できるシステムを活用し、西浦上中学校など近隣の避難所へ分散して避難してもらう仕組みを作っています。

今後、コミュニティ活動施設の機能確保と併せて、近隣の避難所の配置状況などを踏まえながら、新たな避難所としての指定や、既存の避難所からの指定替えを検討してまいります。

また、子育て支援センター「ぴよぴよ」につきましては、建物の耐用年数もまだ残っていることから、現在の施設を引き続き適正に管理してまいります。令和5年3月には江平・山里区域に子育て支援センターを開設することとしておりますので、その後の「ぴよぴよ」の利用者の状況を踏

まあたうえで、今後の「びよびよ」のあり方について検討してまいります。



な実施時期は未定ですが、今後できるだけ早く計画を進めていきたいと考えています。

なお、当面の安全対策として、歩道縁石付近にラバーポールを設置し、車両が歩道に乗り上げないようにしたいと考えています。設置する箇所の近隣住民の方のご了解が必要となりますので、近隣住民の方と協議の上、設置を進めたいと思います。

また、通学時間帯における車両通行禁止（歩行者専用道路）の規制要望につきましては、管轄である浦上署交通課に確認したところ、すでに歩道が設置されていること、また、速度規制の30km/hを遵守すれば車両の離合は可能であるなどの理由により規制は難しいが、現実的な対策として警察官の街頭監視活動等による速度抑制が効果的ではないかとの回答がありました。

(2)の道路標識のご要望につきましては、すでにゾーン30の標識が設置されており、浦上署交通課にも確認したところ、新たな標識を設置することや路面標示の追加などの対策は難しいとの回答がありましたが、既存のゾーン30エリアにおいては、さらなる安全対策としてゾーン30プラスを推進しており、ハンプ（路面に凸を設ける）やスムーズ横断歩道（横断歩道部にハンプを設ける）などの速度抑制対策が効果的と考えられるため、今後、自治会や地域住民のみなさまと協議しながら、車両の速度抑制対策を検討したいと考えています。

# 回答票

No. 6

西浦上  
中学校区

【担当部課名】

市民生活部自治振興課

要望  
内容

【団体名】 大手町自治会、大手町緑ヶ丘自治会

【件名】 自治会脱退防止策について

【概要】 近年自治会を脱退する住民や自治会に加入しない住民が多く、その対応をする為の具体策をお示し願いたく要望する。

回答内容

- ① 可 能            2 一部可能            3 不 可 能            4 調査検討  
5 幹 旋            6 その他（            ）

【回答】

それぞれの自治会におかれましては、地域のまちづくりのために様々な取り組みを自主的に行っていただいておりますことに対し、感謝申し上げます。

そのような中、本市における自治会の加入率は、毎年少しずつ減少し、今年4月時点では64.9パーセントという状況であり、長崎市全体の課題となっているところです。この要因としましては、高齢化のさらなる進展や単身世帯の増加など、社会を取り巻く状況が変化する中、自治会においても、高齢化等により自治会業務の負担が大きくなり自治会を退会する人が増えたり、役員の成り手がいない、自治会加入のメリットが感じられないなど、様々な要因が複合的に影響を与えているものと考えております。

自治会加入促進策につきましては、これまでも毎年11月を自治会加入

促進月間として「加入促進キャンペーン」を実施するとともに、新規建設マンション等への自治会加入の働きかけ、大学生への資料の配布、企業等への自治会加入依頼など、様々な取り組みを行ってきたところですが、さらに今年度は、自治会加入のメリットが伝わるようリニューアルした加入促進チラシや、自治会が加入促進に取り組むうえで参考となるような方策を盛り込んだハンドブックを作成することとしています。

また、自治会運営の負担を軽減するために、自治会内での情報共有などのための SNS の使い方研修や、自治会の担い手を育成するための研修を実施することとしております。

地域活動の核となり、地域の皆様の身近な暮らしを支えているのは自治会であると認識しておりますので、より多くの方の理解が進むよう取り組んでいきたいと思っております。

# 回答票

No. 7

西浦上  
中学校区

【担当部課名】

企画財政部  
地域コミュニティ推進室

要望  
内容

【団体名】 大手町自治会  
大手町緑ヶ丘自治会

【件名】 地域コミュニティ連絡協議会の活動について

【概要】 長崎市は「地域コミュニティ連絡協議会」の設置に大変積極的ですが、本協議会にどのような活動を求められるのかお示し下さい。地域に既設されている自治会、連合自治会、社協支部、民協、育成協、商店会、消防団等の活動や既組織の連携活動の違いについてもお示し下さい。

## 回答内容

- ① 可 能            2 一部可能            3 不 可 能            4 調査検討  
5 幹 旋            6 その他（            ）

## 【回答】

長崎市におきましては、人口減少や少子化、高齢化が急速に進む中、地域では、役員のなり手がいない、役員の高齢化などを理由に自治会など地域団体の活動を継続することが、難しくなっており、それにより、地域のつながりが希薄化していることが課題となっています。

このような課題を少しでも改善し、時代が変化する中でも、今あるつながりを10年後、20年後も残し、暮らしやすいまちであり続けるためには、今のうちに地域の各団体のつながりを強め、地域に必要なことを話し合い、実行する体制を作ることが必要だと考え、地域コミュニティ連絡協議会の設立に取り組んでいるところです。

既に、各地域では、自治会や社協支部、民児協、育成協、商店会や消防団などの様々な主体の皆さんが目的に応じて活動されていますが、社会状

況が変化する中、将来においても活動を継続するためには、それぞれの分野で強みを持った団体同士がお互いの活動状況や課題を共有し、連携することで、住民全体のまちづくりがより一層進むものと考えます。

現在、27 地区で協議会が、17 地区で準備委員会が設立しておりますが、協議会を設立するまでには、地域の様々な世代や団体の方々に参加していただく話し合いの過程を大切にしながら進めております。地域の皆さんが集まって語り合うことで、地域全体でまちづくりを進めていこうという意識が高まり、新たな担い手の確保にもつながったという地域や、活動のあり方や団体間の役割分担について話し合う中で、負担軽減の工夫をしている地域も出てきているところです。

協議会の設立に向けては、まずは、地域の皆さんに目的や必要性など、しくみの理解を深めていただけるよう、説明させていただくとともに、地域センター、総合事務所とも連携しながら、設立や運営支援を行ってまいります。

# 回答票

No. 8

西浦上  
中学校区

【担当部課名】

秘書広報部広報広聴課

要望  
内容

【団体名】 長崎住吉中園商店街振興組合

【件名】 住吉中央公園周辺への大型ビジョンの設置について

【概要】 住吉中央公園内及び周辺は人通りも多く、市政や市などが後援するイベントや長崎に関する情報を市民へ発信する為の大型ビジョンを設置することは大変素晴らしいことと思う。そのため、設置を希望したい。

回答内容

- 1 可能            2 一部可能            3 不可能            ④ 調査検討  
5 斡旋            6 その他（            ）

【回答】

情報通信技術の発達に伴い、まちなかでの情報発信の手法として、大型ビジョンを設置し、情報発信する事例が、長崎市内でも見られるようになっており、住吉周辺でも交通量が多い国道 206 号沿いの住吉町と赤迫 1 丁目の 2 カ所に民間事業者が大型ビジョンを設置しています。

長崎市では、広報ながさきやホームページなどの情報発信媒体に加え、さまざまな効果的な手段も活用しながら、市からのお知らせを分かりやすく伝えられるように取り組んでおり、人通りが多い場所にある民間事業者の大型ビジョンを活用し、市からのお知らせを放映しているところです。

現時点では、こうした民間事業者の大型ビジョンの活用により、情報発信の効果を高めていくことを考えております。

今後、さらに市内各地で大型ビジョンの設置が進んでいくことや、デジタルの技術を使ったより効果的なサービスや製品が提供されることが想

定されます。これらの動きを踏まえつつ、情報発信のあり方については、  
さまざまな方策について検討してまいります。

# 回答票

No. 9

西浦上  
中学校区

【担当部課名】 中央総合事務所地域整備 1 課

要望  
内容

【団体名】 川平町自治会

【件名】 川平町自治会内浦上川にかかる広瀬橋の拡幅について

【概要】

この橋は幅 4m、長さ 14m で橋上での車の離合は難しく、1 台の車が往来すれば他の車はもちろん、歩行者や車いす利用も橋入口で待機せざるを得ません。

交通安全上現在より約 2m 程の橋の拡幅を要望いたします。

回答内容

- 1 可能      2 一部可能      ③ 不可能      4 調査検討  
5 斡旋      6 その他（      ）

【回答】

広瀬橋の拡幅につきましては、以前からご要望をいただいておりますが、道路改良については、交通量や通学路などを重要視し、安全対策として拡幅などの検討を行っていますが、広瀬橋を渡る車両交通量や歩行者の状況を確認した結果、交通量も多くはなく、また、広瀬橋周辺は見通しもよいことから、道路拡幅は難しいと考えています。

なお、広瀬橋は昭和 61 年に架設され、30 年以上供用されておりますが、最近では令和 2 年 11 月に橋梁点検を実施し、一部劣化が見られるものの、全体的には健全であることを確認しておりますので架け替えの予定はありません。

# 回答票

No. 10

西浦上  
中学校区

【担当部課名】 中央総合事務所地域整備 1 課

要望  
内容

【団体名】 女の都二丁目自治会

【件名】 女の都二丁目自治会内の市道側溝の「溝ぶたなし」を早期解消について

【概要】 女の都団地は 50 年前、長崎市開発公社が主として開発した団地ですが、いまだ側溝ぶたのない市道が多くあります。高齢化社会の中で溝に落ち、救急車で病院へ運ばれた例もあります。早急に市道全線に側溝ぶたの整備を要望いたします。

回答内容

① 可 能            2 一部可能            3 不 可 能            4 調査検討  
5 幹 旋            6 その他（            ）

【回答】

ご要望の側溝蓋設置につきましては、事故が発生した箇所、カーブで見通しが悪い箇所など、危険な箇所については早急に対応したいと思えます。

その他の区間につきましては、状況を見ながら設置を進めていきたいと考えています。

# 回答票

No. 11

西浦上  
中学校区

【担当部課名】

まちづくり部  
公共交通対策室

要望  
内容

【団体名】 けやき台自治会

【件名】 けやき台団地内を運行する長崎バスの増便について

【概要】

けやき台から住吉までの往復便は午前 10 時、11 時、午後 1 時、2 時、4 時の便で、しかも平日のみです。朝夕の通学・通勤の便がなく大変困っております。ぜひ、長崎市から長崎バスへ朝夕便の増便の働きかけを要望いたします。

回答内容

- 1 可能            2 一部可能            3 不可能            4 調査検討  
⑤ 斡旋            6 その他（            ）

【回答】

けやき台を運行するバスの増便のご要望は、長崎バスにお伝えしました。

その際の長崎バスの見解として、けやき台線は道路幅員が狭く、小型車両で運行していますが、保有台数にも限りがあり、小型車両で運行している他の路線の減便や、運転者も含めた配備増といった対応が必要で、人口減少などによる利用者の減少が続いている中、新型コロナウイルス感染症拡大による利用者の急減や、運転手不足などで大変厳しい状況であることから、早急な対応が難しいとのことでした。

市としても、バス事業者の状況は十分把握していますが、地域の意見として認識していただくことを申し添えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。



# 回答票

No. 13

西浦上  
中学校区

【担当部課名】

防災危機管理室

要望内容

【団体名】 西浦上中央連合自治会

【件名】 災害時の緊急避難対応の再検討について

【概要】

この地域は避難場所として一律に「チトセピア」・「西浦上中学校」と指示されているが、地域が広く問題が多い。例えば、四斗切自治会は長与町に隣接しており距離的には長崎商業高校がはるかに近い。また、泉3丁目付近でも、北公民館や西浦上中学校には距離がある。しかもどの地区も高齢者が多く、現実的に避難が困難である。柔軟な対応をお願いする。また、自治会単独での計画実施が難しいため、定期的な防災・避難訓練の指導をお願いしたい。特に高齢者が多い地区では、現地に入っの現実的な訓練を必要としている。

回答内容

- ① 可 能            2 一部可能            3 不 可 能            4 調査検討  
5 幹 旋            6 その他（            ）

【回答】

西浦上中学校区には「北公民館（チトセピア）」、「西浦上中学校」のほか、「市立長崎商業高等学校」など9施設を避難所として指定していますが、避難先を指定しているわけではありませんので、西浦上中学校区以外の指定避難所を含め、どこにでも避難することができます。

また、指定避難所の開設については、全ての避難所を同時に開設するのではなく、気象状況や過去の避難実績などを参考に開設する避難所の数や場所、開設時間を決定することとしています。

指定避難所の情報については、長崎市のホームページやインターネット上で、指定避難所の開設状況や混雑状況の情報を提供する「VACANマップス」で確認できますので、避難を検討される場合は、ご確認ください

ますようお願いいたします。

「VACANマップス」のアクセス方法については、長崎市ホームページに掲載していますが、指定避難所開設時には、長崎市公式ラインでもお知らせします。

なお、長崎市では、避難を必要とする方が、迅速に避難行動を取ることができるよう、平成30年度から「マイ避難所運動」を推進しています。避難とは「難」を避けることであり、その避難先は市が指定する指定避難所だけではありません。事前に、ハザードマップや地域防災マップで危険な場所を確認し、自宅の安全な場所や親戚・知人宅、ホテルや旅館などの頑丈な建物なども避難先の選択肢として考えておきましょう。

次に、防災・避難訓練については、いざという時の迅速な初動対応や円滑な助け合いができるよう、定期的の実施し、「自助」の意識や「共助」の体制を築くことが重要です。長崎市では地域の方々と連携し、防災訓練や避難所運営訓練を実施しておりますので、訓練の実施をご検討の際は、防災危機管理室にご相談ください。

最後に、長崎市では、指定避難所を迅速に開設するため、市職員である避難所要員が到着するまでの間、地域の方々のご協力により避難所の鍵の開錠と避難者の受け入れを行っていただき、「地域と連携した避難所運営」の取組みを推進しています。趣旨をご理解いただき、「共助」による災害

対応に繋がる本事業の実施についても、併せてご検討くださいますようお願いいたします。

# マイ避難所シート

**指定避難所へ避難したいときは、事前に開設状況を確認しましょう!!**

最寄りの指定避難所は  一緒に避難する人は  ※支援が必要な人など

**大雨のとき** [避難のタイミング]  
大雨・洪水警報  
土砂災害警戒情報  
高齢者等避難

**マイ避難所は**

**地震のとき** [避難のタイミング]  
震度  以上のとき

**マイ避難所は**

【お問合せ】長崎市コールセンター ☎095-822-8888 長崎市防災危機管理室 ☎095-822-0480

防災無線がよく聞こえないときは ☎0180-999-002 [発行]長崎市防災危機管理室

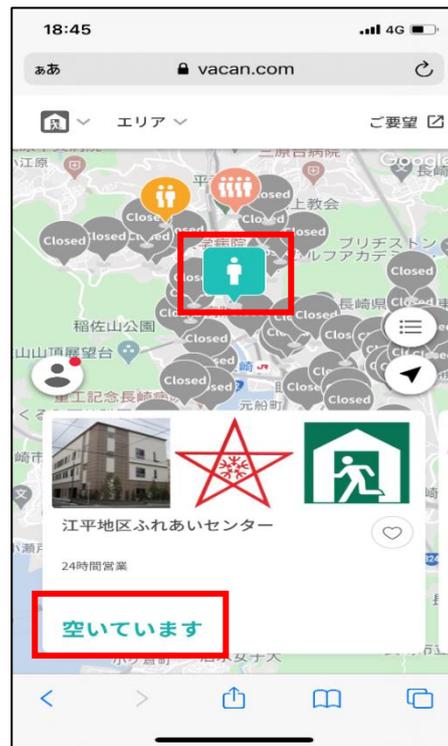
情報入手方法を確認しましょう! ~ 最新の災害情報を入手~

<p><b>テレビ・ラジオ</b>                  まずは、テレビやラジオで、最新の気象情報や防災情報を確認しましょう。</p> <p><b>テレビのdボタン</b>                  データ放送では、気象情報や災害情報を確認することができます。                  NBC 長崎放送(3ch)など</p> <p><b>防災行政無線</b>                  気象情報や避難情報などの放送。防災行政無線が聞き取りにくいときは、テレフォンサービス(0180-999-002)や防災メール、SNSを活用してください。</p> <p><b>防災メール【事前登録必要】</b>                  防災行政無線の放送内容などがメールで送られてきます。                  ※登録には空メールの送信が必要                  bousai.nagasaki-city@raidai.ktaiwork.jp</p> <p><b>避難所の開設・混雑状況の確認 (ハカンマップス)</b>                  スマートフォンなどから開設・混雑状況が確認できます。</p>	<p><b>長崎市公式SNS</b>                  さまざまな情報発信をしています。</p> <p><b>LINE@ (ライン)</b>                  友達登録はこちらから                  ID @nagasaki-city</p> <p><b>Twitter (ツイッター)</b>                  アカウント名                  @nagasaki-bousai</p> <p><b>Facebook (フェイスブック)</b>                  ページ名                  長崎市防災危機管理室</p> <p><b>長崎市のホームページ</b>                  避難情報などの情報</p> <p><b>Yahoo!防災速報</b>                  気象情報や長崎市が配信する避難情報など</p> <p><b>長崎地方気象台</b>                  防災気象情報などの情報</p>
---	---

## VACAN (バカン) マップス



閉鎖している状態



開設状況を更新した状態



と考えられます

住吉町から昭和町（市道住吉町文教町線）の道路につきましては、歩道にインターロッキングブロックが設置されていますが、改めて現地を確認した結果、ご要望とおり、一部老朽化による損傷などが見られましたので修繕を行います。今後も道路パトロールに努めてまいりたいと思いますが、道路損傷などを発見された際はご連絡をお願いいたします。

泉町公園やグリーンベルト（千歳町緑地）の清掃や草木の維持管理につきましては、日頃より、地域住民のみなさまによる清掃や除草などご尽力、ご協力いただいていることにつきまして感謝申し上げます。

ご要望のとおり、他の自治会においても高齢化が進み、清掃などが困難になっているとのご意見をいただくことも多々ある状況です。

今後の維持管理につきましては、どのような対応ができるのかできるだけ早く検討していきたいと思っております。



必要なく、助成を受けたポイントは、ご都合のいいときに、交通機関の営業所窓口やお近くの地域センターなどで、電子マネーに交換することで、バス・電車などの利用にご使用いただけるようになっております。

ICカードの利用に際しまして、「最初は現金が必要」である旨ご指摘をいただいておりますが、年度当初から5,000円分をチャージすることにつきましては、現金またはクレジットでしかチャージができないカードがあること及び仮にできたとしても5千円まで利用されなかった差額分の精算ができないことや、本来の目的とは異なる使い方もできうることから、採用することができません。

交通費助成の制度につきましては、様々なご意見があろうかと思いますが、まずは市民の皆さまに丁寧でわかりやすい説明を続けていくとともに、交通事業者と綿密に連携し、広く利用していただける事業として定着できるよう取り組んでまいります。



の令和元年から賃貸住宅やマンションなどの管理会社などへ協力依頼を行い、業界紙への掲載など周知を図ってきました。

しかしながら、ご協力をいただけたところもありましたが、全体として末端まで周知が図られておらず、依然として協力を得られない場面も多いと聞いており、国勢調査員に従事していただいたみなさまには大変なご負担をお掛けしていると認識しております。

このことについては、長崎市だけではなく、全国的な課題となっており、大きな問題だと国・県も認識しているところです。具体的な調査の進め方については、主体である国の指導によるところが大きく、長崎市としてもこのような課題に対する改善策を要望しております。

次回の令和7年国勢調査に向けては、県・国とともに市民の方などへの周知や調査へのご理解・ご協力していただけるよう、検討していきたいと考えております。国勢調査の実施にあたりましては、地域の皆様のご協力が必要不可欠でありますので、ご協力を賜りますようお願いいたします。

# 回答票

No. 17

西浦上

中学校区

【担当部課名】

水産農林部 農林振興課

要望内容	【団体名】 昭和水源自治会
	【件名】 有害鳥獣イノシシ撲滅対策について
	【概要】 当自治会で有害鳥獣イノシシの侵入防止柵設置及び捕獲隊を作って箱わなで捕獲中ですが、イノシシの出産数と捕獲数はとても比較になりません。ますます狭い山に数が増え、イノシシ柵を越えて作物及び住宅付近に出没しています。民間の力ではこれ以上の期待が出来ません。長崎県、及び市一体となった行政指導で対処すべきと思います。
<p>回答内容</p> <p>① 可 能            2 一部可能            3 不 可 能            4 調査検討</p> <p>5 幹 旋            6 その他（            ）</p>	
<p>【回答】</p> <p>長崎市では、イノシシをはじめとした有害鳥獣対策としましては、「防護」「捕獲」などの対策を実施するとともに、自治会等が中心となって、防護柵の設置や捕獲隊の結成など、地域ぐるみの取組みが進められているところです。</p> <p>貴自治会におかれましては、捕獲対策として、令和3年度に、捕獲隊を結成後12頭捕獲され、現在も継続して取り組まれておられるとともに、防護対策として、令和2年度と令和3年度にワイヤーメッシュ柵を720m設置されており、皆様が主体となって有害鳥獣対策を進めておられることにつきまして、大変感謝申し上げます。</p> <p>令和4年9月8日には貴自治会にご同行いただき、農林振興課及び有害鳥獣相談センターによる現地調査と現状のお話をお伺いしました。</p>	

貴地区としましては、設置しているワイヤーメッシュ柵開閉部の開放や柵を設置した箇所以外からの有害鳥獣の出没が課題であるとお聞きしたところです。

このような課題に対しまして、貴自治会の皆様と、市や有害鳥獣相談センターの職員が有害鳥獣の被害調査を行い、有効な対策について検討する場を設け、課題解決に向けた対応を行いたいと考えており、貴自治会におかれましても、前向きにご検討いただきますようお願いいたします。

有害鳥獣の被害対策は、喫緊の課題であり、地域の皆様と連携し、その推進を図るため、長崎市としても地域への防護柵及び捕獲隊への箱わなの無償貸与、対策の専門家によるサポート、捕獲後の焼却処分費の負担軽減、また、令和3年度からは、防護柵設置を外部委託した場合、経費の1/2を支援するなどの取組みを行っております。

今後とも効果的な被害対策を進めるためには、地域の皆様、関係機関などとの協働した取組みが不可欠でありますので、引き続き地域の皆様と連携しながら対策を進めてまいります。